

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市老人保養センターの運営について

当センターは、昭和57年に高齢者の福祉の増進を目的として開設した施設であり、年間約3万8千人の方々にご来館いただいています。

施設の主な取組（概要）

- 保養及び集会のための施設の提供
大浴場の他に、卓球、カラオケ、麻雀、将棋、囲碁等の設備を整えています。
- イベントの企画・実施
イベント風呂（ゆず湯等）や作品発表会、卓球や麻雀等の大会について企画・実施しています。
- 生活、健康に関する相談等
理学療法士を招いた「困りごと相談会」や、健康体操教室、近隣の警察署と協力して交通安全教室等を実施しています。

～イベントの様子～



お楽しみ会



交通安全教室



施設運営に関する支出・収入（概数） 【令和4年度実績】

入館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は954円（総額3,656万円）、利用料金等の収入は223円（総額856万円）です。この他、施設を利用しない方も含めた、市民の皆様からの税金を活用し、運営しています。

<支出：954円（総額3,656万円）>

人件費 423円	事業費 51円	光熱水費 359円	修繕費 15円	委託費 106円
-------------	------------	--------------	------------	-------------

<収入：223円（総額856万円）>

利用料金 109円	その他 114円	差額731円 市民の皆様からの税金を活用
--------------	-------------	-------------------------